

## 「建設技術の新たな潮流」新規連載を開始 ～8月23日に近畿建設新技術活用通信「第5号」発行～

近畿建設新技術活用通信「第5号」から、新連載企画「新たな技術潮流」として建設技術における新しい技術の傾向を掲載します。第1回目は写真を活用した人工知能(AI)導入事例として、トンネル工事における地山等級判定を紹介しています。

### 1. 近畿建設新技術活用通信の構成

- (1) 巻頭言 「建設業とAI」 京都大学名誉教授 大西有三
- (2) 新技術活用
  - ①全国の新技術の活用状況（平成30年度）
  - ②令和元年度推奨技術・準推奨技術の紹介
  - ③現場で活用された好事例の現場レポート 等
- (3) 連載
  - ①新たな技術潮流 「建設業界への人工知能導入にあたって」
  - ②i-Construction 「ICT活用工事のさらなる普及促進」

### 2. 公開方法及び配布機関

- ・近畿技術事務所担当窓口（紙媒体 冊子版 A4縦）
- ・近畿技術事務所ホームページ（PDF電子版A4縦）

【以下のURLから入手出来ます】

<http://www.kkr.ml.it.go.jp/kingi/develop/correspondence.html>

### 3. 発刊時期

令和元年8月23日（第5号） 四半期毎の発刊予定

<取扱い> \_\_\_\_\_

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ

<問合せ先> 近畿地方整備局 近畿技術事務所  
総括技術情報管理官 村田 直磯（内線301）  
技術開発対策官 井田 卓（内線302）  
TEL：072-856-1941 FAX：072-850-3952